

事業承継自己診断チェックシート

Q1～Q9の設問について、1つでも「いいえ」という回答があった方は、
事業承継診断を奈良県事業承継ネットワーク各機関で受けましょう。

Q1	事業承継計画を策定し、中長期的な目標やビジョンを設定して経営を行っていますか。	はい	いいえ
Q2	経営上の悩みや課題について、身近に相談できる専門家はいますか。	はい	いいえ

【以下の中から、当てはまる設問へお進み下さい。】

- ・私には後継者がいる【子ども、親族、従業員】・・・☆へ
- ・私には後継者にしたい人材がいる【子ども、親族、従業員】・・・Q6～Q7へ
- ・私には後継者がいない・・・Q8～Q9へ

☆後継者に対し将来会社を託すことを明確に伝え、後継者として事業を引継ぐ意思を確認しましたか？

- * 「はい」・・・Q3～Q5へ
- 「いいえ」・・・Q6～Q7へ

Q3	後継者に対する教育・育成、人脈や技術などの引継ぎ等の具体的な準備を進めていますか。	はい	いいえ
Q4	役員や従業員、取引先など社内外の関係者の理解や協力が得られるよう取組んでいますか。	はい	いいえ
Q5	法務面や税務面、資金面などについて将来の承継を見据えた対策を進めていますか。	はい	いいえ
Q6	後継者の正式決定や育成、ご自身の退任時期の決定など、計画的な事業承継を進めるために必要な準備期間は十分にありますか。	はい	いいえ
Q7	後継者候補に承継の意向について打診する時期や、ご自身がまだ打診をしていない理由は明確ですか。（後継者が若く、打診するには早すぎる 等）	はい	いいえ
Q8	第三者に事業を引継ぐ（企業売却・事業譲渡等）場合の相手先の候補はありますか。	はい	いいえ
Q9	企業売却・事業譲渡等の進め方についてご存知ですか。	はい	いいえ

事業承継診断を受けましょう。

事業承継計画書を県・知事に提出することによって
贈与税、相続税の納税猶予が受けられます。

診断結果

Q1・Q2で、1つ以上「いいえ」と回答した方

事業承継を円滑に進めるためには長い時間を要します。早期着手の重要性を理解し、事業承継に向けて現状の把握を進めましょう。

Q3・Q4・Q5で、1つ以上「いいえ」と回答した方

円滑に事業承継を進めていくために、事業承継計画の策定による計画的な取組が求められます。

Q6・Q7で、1つ以上「いいえ」と回答した方

企業の存続に向けて、具体的に事業承継についての課題の整理や方向性の検討を行う必要があります。

プレ承継対策テスト

事業承継に向けた
準備はO.K?

事業承継を実施する準備「プレ承継」で経営者が取り組むべき具体的なアクションについて実施状況を採点します。各問10点。合計80点以上を目指しましょう。

合計 点/100点

● 経営の「見える化」

- 問1 経営の状況と課題を把握してこれからの経営方針を定めている。
- 問2 税理士などの専門家や金融機関などから財務諸表に基づいた経営上のアドバイスを受けている。
- 問3 「中小企業要領」など会計制度を活用している。
- 問4 ローカルベンチマークなどの経営分析ツールを使ったことがある。
- 問5 会社の持つ知的財産を列挙したり、価値を考えたことがある。

計 点/50点

● 会社の「磨き上げ」

- 問1 過度な負債の解消、事業に不必要な資産の処分など経営のスリム化を進めている。
- 問2 税金対策に偏らず、金融機関や取引先など第三者からみた企業価値を意識した経営体質の健全化を進めている。
- 問3 事業の品質向上、コストダウンなど競争力向上を進めている。
- 問4 事業上のトラブル、訴訟問題などの課題を進めている。
- 問5 業務が効率よく流れるように組織体制の整備を行っている。

計 点/50点

【奈良県事業承継ネットワーク事務局（公財）奈良県地域産業振興センター内】

TEL:0742-93-8815 FAX:0742-36-4010

MAIL:n-jigyousyoukei@nara-sangyoshinko.or.jp